



農産物生産工程管理システム

 **apras**
アプラス

Agricultural PRoduction Assist System



との共同研究の成果を活用した

リーズナブル

使いやすい

生産工程管理システム

クラウドでこんなに簡単！トレーサビリティ。

「apras」(アプラス)は、手間のかかっていた生産工程管理を、PCやタブレット、スマートフォンで、誰でも手軽にどこからでも行うことができる新しいシステムです。WEBブラウザを使用することで、初期導入も運営もリーズナブルに。農家様にとっても農協様にとっても負担軽減になるよう、農研機構、北海道農業研究センター様との共同研究成果を活用し生まれた、画期的なシステムです。日本植物防疫協会が運営するJPP-NETの農薬データを使用することにより、最新で、かつ精度の高い農薬適正使用診断機能を備えており、すでに多くの農協様にご採用いただいております。



WEBブラウザで全てを管理する 新しい生産工程システムです。

aprasは、膨大な農薬・肥料の情報や過去の生産工程の情報を、クラウドで効率的に管理する、新しい生産工程管理システムです。
全てのデータをWEBブラウザで管理できるため、運用にも煩わしさがありません。過去の実績の参照も簡単。農家様の作業日誌としても活躍します。農協様の日々の業務もスムーズに。データのメンテナンスも容易です。
食の安全・安心に向けた農産物の品質向上をaprasがサポートします。

パソコンに不慣れな方でも大丈夫。 わかりやすい操作画面。

aprasは、パソコンに不慣れな方でもすぐに使用できるよう、見やすくわかりやすい操作画面を採用しました。WEBブラウザで、インターネットを行う感覚でご利用いただけます。
入力は極力手間を少なく、キーボードの操作は数値入力を中心。手書きの帳票に近い感覚で行うことができます。



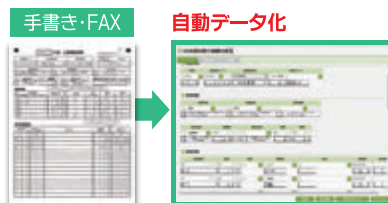
スマートフォン・タブレットにも対応!

aprasは、タブレットやスマートフォン端末でも、専用のソフトウェアをインストールする必要なく、導入してすぐにお使いいただけます。
農家様は、畑や倉庫などどこからでも、空き時間に手軽に登録。効率的な記帳作業が可能になります。



手書き帳票の自動読み込みも可能。

手書きの帳票も、スキャンするだけで自動で読み込み、パソコンデータへ変換します。
農家様は今までと同じく帳票を記入するだけで大丈夫。手間を増やすことはありません。FAXでの登録にも対応しています。



特別栽培の診断機能。 YES!Cleanもお任せ!

YES!Cleanなど、各基準に則した、農薬の有効成分使用回数カウントが行えます。

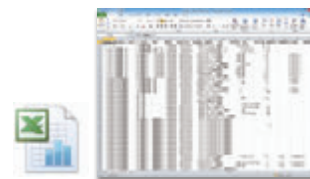
精度の高い農薬診断機能。 JPP-NET 農薬データ使用。

農薬や肥料のデータは、日本植物防疫協会が運営する、農作物の病害虫防除に関する情報を総合的に取り扱うネットワーク「JPP-NET」(*)のデータを使用しています。最新で、かつ精度の高い農薬適正使用診断が行えます。

※ご利用にあたっては、日本植物防疫協会とのJPP-NETの利用契約が必要となります。

販売先への提出も簡単に。 印刷や出力に対応。

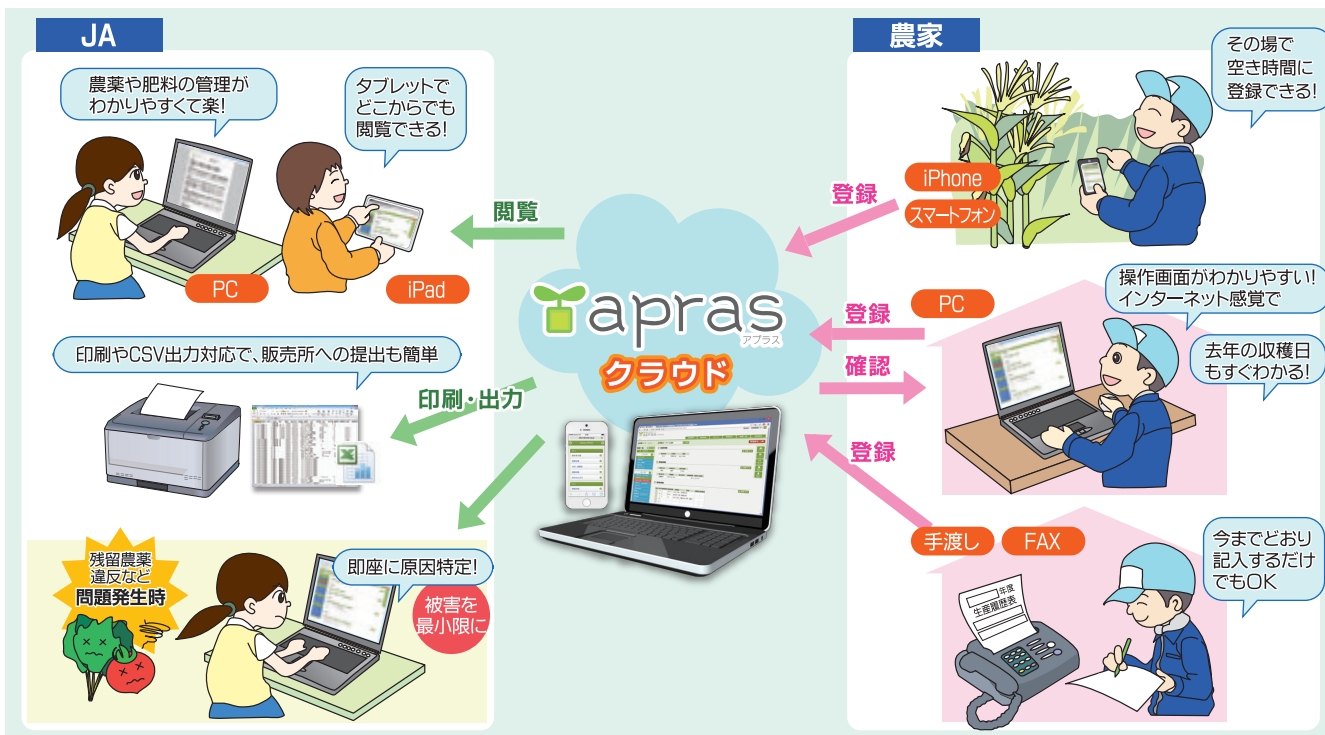
確認したデータは、ボタン1つで印刷。販売先への提出も簡単に行えます。さらに、CSVファイル形式での書き出しにも対応します。



残留農薬違反発生時にも、 素早い対応が可能に。

直売所で残留農薬違反が発生した場合にも、生産工程の正確な記録・管理が重要となります。問題農産物の特定と原因確認が遅れば、問題の無い農産物にまで風評被害が及び、安全確認のために過大な費用が生じます。

aprasなら、過去の膨大なデータが一元管理されていますので、必要な時に必要な情報を速やかに照会できます。素早い対応が可能になり、被害を最小限に抑えます。



* 記載された内容は、改良のため予告なく変更することがあります。* NIXUSは日興通信株式会社の登録商標です。* その他記載された会社名、製品名等は各社の登録商標または、商標です。
* 当カタログに記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。